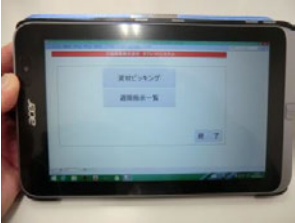






事例No.11 情報管理システムによる医薬品製造情報の共有

事業所名 企業名	万協製薬株式会社 公式ホームページ：http://www.bankyo.com/				
所在地	多気町	従業員数	130名	産業分類	薬品製造 (OEMメーカー)

【事例の詳細】

機能	情報共有	使用 機器等	PC・タブレット
取組 内容	<p>医薬品の製造販売を行っている当社では、10年以上前からグループウェア「サイボウズ」を導入し、現在では全社員アカウントを持ってスケジュール管理や日報の提出を行うとともに、社長への改善提案も行っています。また、3年前から社内各部門の主要社員が、自社開発の業務システムを使ったタブレット端末を使用し、調合、製造、物流などの情報をサーバで共有しています。</p>		
	    		
導入 プロセス	<p>以前から紙ベースによる膨大なデータ管理に悩んでおりました。業務拡大や工場の増設、社長の出張増加などの事情から、情報管理の効率化が急務と考え、グループウェアや業務システムを使った情報共有の導入に至りました。</p>		
成果 効果	<p>サイボウズでスケジュール管理や日報の提出を行うことで、業務の効率化や残業の見直しなどを図っています。また社長への改善提案で、採用された案には社長の直筆メッセージとともに賞や賞金を与えて提案を競っており、現場のモチベーションが上がる提案が寄せられています。</p> <p>またタブレット端末を採用したことで、品質管理や原材料仕入管理に役立っており、バーコードスキャナなどと組み合わせたことで、作業の正確性も向上しています。各セクションでのトラブル把握もスピーディーに行うことができ、リアルタイムで対策を講じる事が可能になりました。</p> <p>これらの導入によって、製品の品質向上、効率性の向上、安全性や信頼性の向上につながっています。</p>		

【取組みの狙い】

企業ブランドの強化	品質向上	従業員の成長サポート
独自性・独創性の創造・強化	付加価値の創造・強化	労働環境の改善
商圏・販売チャネル・新規顧客の拡大・開拓	生産・業務効率の向上	勤怠管理の効率化
顧客満足度の向上	生産・業務プロセスの改善	その他
価値・品質の見える化	情報管理の効率化	